

防衛大学校 教官公募

【公募人員】教授又は准教授 1名（身分は特別職国家公務員です。）

【所 属】防衛学教育学群 国防論教育室

【専門分野】防衛学（特に軍事科学技術に関する分野）：

軍事及び科学技術に関する知識と経験を基盤として、軍事科学技術分野に関する教育研究で活躍できる人材を期待する。特に、安全保障、研究開発、装備品の使用に関する理解及び実務経験（業績）を踏まえ、軍事科学技術分野の教育研究に従事できること。

【担当科目】本科（学部相当）：「軍事と科学技術」、「科学技術と安全保障」、「基礎ゼミナール」など。

【応募資格】(1) 博士又は修士以上の学位を有する方

(2) 専門分野において優れた研究業績がある方

(3) 本科学生に対する教育研究能力を有し、将来の幹部自衛官となる学生に対し熱意をもって教育研究できる方

【応募資格のない者】

(1) 日本の国籍を有しない者

(2) 自衛隊法第38条第1項の規定により自衛隊員になることができない者

○ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者

○ 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

○ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

(4) 採用予定時期までに自衛隊法第44条の6に定める定年に達する者

【着任時期】令和9年4月1日（木）（応相談）

【提出書類】(1) 履歴書（写真貼付、E-mail アドレスを明記の上、学歴、職歴及び所属学会を記載すること）

(2) 応募票（書式を本ホームページからダウンロードの上、記入及び押印すること）

(3) 博士号又は修士号の学位記の写し

(4) 著者名、発行年月等を記載した研究業績リスト（学術論文（査読の有無を明記）、総説、学会発表、著書、その他特記事項に区分して記載し、それぞれに200字以内の概要を付すこと）

(5) 主要論文の別刷（5編以内、著書も可、コピー可）

(6) 「軍事と科学技術」（本科選択科目）の授業計画（「軍事と科学技術の相互関連性とその歴史的変遷 及び 現代～将来の装備と戦い方」をテーマとして、全15回の授業計画を作成すること。A4版用紙1枚程度）

(7) 装備品等の研究開発に係る実務経験（業績）リスト（事業名、役職名又は配置、期間を明記すること）

(8) 競争的研究資金、外部研究資金の獲得実績（代表者と分担者の区別を明記すること）

- (9) 社会的活動
- (10) 教育実績(担当経験のある科目名とその概要を記載すること)
- (11) これまでの研究及び実務概要(1000字程度)
- (12) 防衛大学校における教育及び研究に関する抱負とビジョン(1000字程度)
- (13) 所見を伺える方2名の氏名と連絡先(E mail アドレス、TEL、所属等)

【応募締め切り】 令和8年6月21日(日) 必着

【書類送付及び問い合わせ先】

〒239-8686 神奈川県横須賀市走水 1-10-20

防衛大学校防衛学教育学群 国防論教育室長 安藤 明宏

E-mail: akiando@nda.ac.jp

* 問い合わせは原則メールで受け付けます。

* 簡易書留で封筒に「教官応募書類在中」と朱書きのこと

* 提出書類は原則として返却致しません。

- 【その他】
- (1) 書類選考の上、候補者に対して面接及び身体検査を行います(日程は別途連絡します)。
 - (2) 結果につきましては、直接本人に連絡致します。
 - (3) 適任者がいない場合には、決定を保留することがあります。
 - (4) 防衛省では各種ハラスメントの絶無に努めています。ハラスメントを理由とした処分歴のある方又は、ハラスメントの恐れがあると判断される方は不採用となります。
 - (5) 防衛大学校では男女共同参画を推進しています。男性女性を問わず、優秀な教育・研究者の積極的な応募を歓迎します。
 - (6) 面接及び身体検査の際の往復の交通費は支給しません。
 - (7) 提出書類、面接及び身体検査の間診において、虚偽の事実を申告したことが判明した場合、不採用となります。